

産総研研究講演会in中部

メソポーラス材料の応用研究最前線

「エネルギー部材から医療・計測技術まで」

～オール産総研で取り組む本格研究の事例～

日時

2011年 **2/21** 月

13:00～17:00

会場

愛知県産業労働センター（ウインクあいち）

11階 中会議室A1101室

名古屋市中村区名駅4丁目4-38

定員

80名（お申し込みが定員に達し次第、申し込みを締め切らせて頂きます。）

主催

独立行政法人 産業技術総合研究所 中部センター

**参加費
無料**

産総研研究講演会in中部

メソポーラス材料の応用研究最前線

「エネルギー部材から医療・計測技術まで」～オール産総研で取り組む本格研究の事例～

メソポーラスシリカをはじめとするメソポーラス材料は、2～50 ナノメートルの均一な細孔を持ち、且つ、高表面積・高細孔容積を有する無機材料です。最近、メソポーラス材料のナノ空間場を活用し、吸着材料及び触媒担体、浄化技術としての分離センサ、絶縁体などへ応用が活発化しています。さらに、ドラッグデリバリーシステムや再生医療などのバイオ分野への利用も検討され、応用範囲は大きな広がりを見せています。本講演会では、(独)産業技術総合研究所及び関連する研究者の講演を通して、メソポーラス材料の応用研究に興味を持っている皆様に、研究開発動向の現状と将来について紹介いたします。

プログラム	13:00	開会挨拶及び趣旨説明 産業技術総合研究所 中部センター所長 三留秀人
	13:05	【招待講演1】 「カーボンナノ空間で起こる電気化学反応 –メソポーラスカーボンを用いた燃料電池電極触媒–」 名古屋工業大学大学院 若手研究イノベーション養成センター 特任教員 林 灯氏
	13:45	【招待講演2】 「メソポーラスシリカのナノ空間材料としての可能性」 太陽化学(株) 執行役員 インターフェイスソリューション事業部 南部 宏暢氏
	14:25	休憩(5分)
	14:30	「メソポーラス材料を用いた高性能酵素センサの開発」 産業技術総合研究所 コンパクト化学システム研究センター ナノポーラス材料チーム 伊藤 徹二
	15:00	「構造制御した希土類酸化物蛍光体の蛍光特性」 産業技術総合研究所 ユビキタスエネルギー研究部門 神 哲郎
	15:30	「ナノ空間を反応場とするファインケミカルズ合成」 産業技術総合研究所 環境化学技術研究部門 分子触媒グループ長 安田 弘之
	16:00	「超偏極希ガスNMRによる多孔質材料のポア評価法」 産業技術総合研究所 光技術研究部門 ハイブリッドフォトニクスグループ 服部 峰之
	16:30	名工大ー産総研 FS 研究の紹介 産業技術総合研究所 先進製造プロセス研究部門 生体機構プロセス研究グループ長 加藤且也
	16:45	閉会挨拶 産業技術総合研究所 中部センター イノベーションコーディネータ 山東睦夫

参加申し込み 締切：平成23年2月10日(木)

【申込方法】FAX または E-Mail にてお受けします。 下記必要事項をご記入の上、お申込み下さい。
【記載事項】氏名、所属、(社名・組織名等)、住所、電話番号あるいはメールアドレス

産総研中部センターでは、産総研が開催するイベント(研究発表会、ワークショップなど)に関する情報を e-mail にてご案内をさせて頂くことに致しました。
つきましては、案内を希望される方は、その旨お書き下さい。

FAX による登録は→ FAX 番号：052-736-7403 までお送りください。
メールによる登録は→ E-mail: aist-chubu-in-chubu@m.aist.go.jp ※添付ファイルは受け付けられません。

※本登録にご記入いただきました情報につきましては、個人情報保護法のもと適切に管理し、本目的以外への転用は行わないことを申し添えます。

本講演に関する問い合わせ先 (独)産業技術総合研究所 中部センター イノベーションコーディネータ 山東睦夫
電話：052-736-7370

FAX 申込用紙 FAX 番号：052-736-7403 までお送りください。

氏 名	_____
所 属 (社名・組織名等)	_____
〒	_____
住 所	_____
・ TEL	_____
・ FAX	_____
・ e-mail	_____
産総研が開催するイベント案内を	(_____) 希望する (_____) 希望しない